

湯梨浜中学校だより



『礼輪笑活(れいわしょうかつ)』

湯梨浜町立湯梨浜中学校

校長 梅津 寿文

令和2年1月21日

【今やれることを精一杯取り組む】

右の写真は3年生の授業風景です。すでに高校入試を受検してきた生徒もあり、教室では緊張感が一段と高まってきているようですが、体育の授業ではバスケットボールで心地よい汗を流していました。

受検は団体戦とよく言われますが、受検に向けてお互いが励まし合ったりして、ともに頑張っていこうという雰囲気を教室に創り出していくことが大切です。一人であせったり後悔したりしても、無駄な時間を過ごすだけでよい方向には進みません。

西洋の言葉に「現在にまさはる時はない」という言葉があり、「人は現在という瞬間を生きるのみで、過去も未来も記憶と創造の世界になる。どんなに悔いても過去は変えられず、今を経なければ未来はどうすることもできない。」私たちが自由になるのは「今」、「今できることを精一杯取り組むことが最良の方法」という意味のようです。

とはいえ、窮屈な生活にならないように余裕を持ちながらゆったり過ごす時間を持つことも大切です。時には息抜き・気分転換もしながら、「今」を大切にしていっていきましょう！



【インフル警報発令中】

一月も下旬に入り、今年も始業式からインフルエンザによる欠席者が始まる、今日でも6～7名欠席のクラスがあります。現在は1年生に多く、『マスクの全員着用、手洗い、うがい、換気の励行、加湿器の活用、給食の班を離して個別に前を向いて』等々の対応をしています。このところのテレビや新聞等のマスコミでは、海外で新型コロナウイルスによる肺炎の感染が報道されていてとても気になるのですが、国内での感染も報告されているので油断大敵！極力、外出は避けて感染予防にも十分に気をつけましょう。

右の写真は総合の授業風景です。現在、1年生は「職業調べ・社会人に学ぶ」、2年生は「高校調べ等」の進路の学習を進めています。生徒同士が関わり合いながらいいい雰囲気に取り組んでいます。



【元気を出して！！】

今年の寒さは例年ほど厳しくないのに、校舎内での挨拶の声は寒くなるばかりです。登校時や下校時、授業や集会での挨拶の声が段々と小さくなってきているようで、特に登校時にはポケットの中に手を入れたままで、背中を丸めて無言で過ぎ去る寂しい姿が増えてきています。

しかし、こうした中でも笑顔で気持ちの良い挨拶ができ、頼もしい姿を見せてくれているのは部活動等でそうした習慣がきちんと身につけている生徒たちです。3年生は受検に向けて日頃の生活を意識していることもあるのですが、こうした良い姿や雰囲気を後輩たちがちゃんと見習い、これから春に向かって元気な挨拶の復活に期待しています。



【お礼】

今年の湯梨浜中学校へのお年玉として、「JA女性会」の皆様から「手縫いの雑巾」をたくさんいただきました。

ご多用の中、一枚一枚手をかけて「湯梨浜の子どもたち」への思いを込めて縫い上げていただいたように感じます。感謝して使わせていただきます。ありがとうございました。